

平成30年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	農業	科目名	総合実習(土木)	単位数	2	履修学年・クラス	3年B組
担当者		使用教材	新版土木実習(実教出版) 副教材:各種資格取得過去問				
学習目標	○2年生で学習した内容を深化させ、実践力ある建設技術者を育てる。 ○国家資格取得(測量士、測量士補、2級土木施行管理技士)に向けて取り組みを強化させる。 ○建設業で必要とされる施工管理が出来る。						
学習方法	○各種土木実験を行い、材料・土質・水理データ処理を行う。土木施工管理につなげる。 ○資格試験のため、過去問題の模擬試験・解説を行い、実際に自分で解答できるようになる ○品質管理などはサンプルデータ処理を行い、実際の現場に対応できる能力を身につける。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	関	関心・意欲・態度	土木実験をする事への関心を持ち、データ処理や実際に実習に取り組む態度が身についている。				
	思	思考・判断・表現	建設業に必要な基礎的・基本的な知識を持ち、しっかりとした技術を基に建設技術者としての態度が身についている。				
	技	技能	効率的で正確な実験が実施できる。実習等も安全に実施できる。				
	知	知識・理解	土木実験に関する知識や国家資格である(測量士、測量士補、2級土木施工管理技士)の知識が身につく理解できている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技	知		
前期中間	測量士・測量士補	測量士・測量士補過去問対策、解説 ・写真測量、GNSS測量、水準測量 ・地形測量、三角測量 ・多角測量、地図編集 ・過去問題模擬試験	○	○	○	○	[関]土木実験に興味関心を持ち、様々な実験項目に意欲的に取り組む態度が身についている。資格取得への意欲がある。 [思]土木実験の知識と技術が身についている。 [技]土木実験での測定、データ整理ができ、正確である。 [知]土木実験の理論、計算方法が理解できる。資格試験で必要とされる知識を理解し、計算ができる。	・プリント提出 ・模擬試験 ・授業態度 ・実習態度
	農業鑑定学習 材料実験・土質実験	・セメントの強さ試験・骨材試験・突固め試験 ・液性・塑性試験・締固め	○	○	○	○		
前期末	材料実験・土質実験	・配合設計・コンクリート圧縮試験 ・一軸圧縮試験・CBR試験 ・鉄筋の引っ張り試験・流速測定試験(水理)	○	○	○	○	[関]土木実験に興味関心を持ち、様々な実験項目に意欲的に取り組む態度が身についている。資格取得への意欲がある。 [思]土木実験の知識と技術が身についている。 [技]土木実験での測定、データ整理ができ、正確である。 [知]土木実験の理論、計算方法が理解できる。資格試験で必要とされる知識を理解し、計算ができる。	・プリント提出 ・実習態度
後期中間	2級土木施工管理技士(学科のみ)	2級土木施工過去問対策、解説 ・土工学一般 ・法規 ・施工管理法	○	○	○	○	[関]施工管理に興味関心を持ち、様々な施工方法を理解しているか。知識や計算に取り組む態度が身についている。 [思]施工管理技士となる態度が身についている。 [技]施工管理・工程管理ができ、的確である。 [知]施工管理技士試験の知識・計算ができる。	・プリント提出 ・模擬試験 ・授業態度
後期末	2級土木施工管理技士(実技試験)	2級土木施工管理技士過去問対策、解説 ・実地試験(卒業後実務経験年数が必要)	○	○	○	○	[関]施工管理に興味関心を持ち、様々な施工方法を理解しているか。知識や計算に取り組む態度が身についている。 [思]施工管理技士となる態度が身についている。 [技]施工管理・工程管理ができ、的確である。 [知]施工管理技士試験の知識・計算ができる。	・プリント提出 ・模擬試験 ・授業態度 ・実習態度